

# 「伊良湖岬中学校 統合検討委員会だより」

## ■第2回統合検討委員会を開催しました

平成27年10月22日（木）、午後7時から和地市民館において第2回統合検討委員会が開催されました。

はじめに、伊良湖岬中学校の統合についてのこれまでの取組状況や、平成26年12月に策定された学校全体配置計画、渥美地域の中学校問題について教育委員会から説明があり、次に、地震・津波及び防災対策について防災対策課長から説明がありました。質疑応答の後、4グループに分かれて意見交換を行いました。

主な内容については、以下のとおりです。

### ◆地震・津波及び防災対策についての委員からの主な質疑（A：市）

Q：赤羽根中学校の校舎や福江中学校の校舎は地震等の際、大丈夫ですか。

A：赤羽根中学校の校舎は昭和58年以降の新しい耐震基準で建設されています。

福江中学校の校舎のうち、平成の建物は耐震基準を満たしていますし、それ以前の建物は耐震工事が終了しています。

Q：スクールバスを利用する場合、地震津波の際の避難計画はどう考えていますか。

A：スクールバス利用の場合、スクールバス担当者と打ち合わせをしながら、避難計画を立てる必要があると考えています。

## 主な協議事項

- ・伊良湖岬中学校の統合先に関する事
- ・その他

## ■福江中学校と赤羽根中学校の学校見学会を実施

平成27年8月24日（月）、午前9時から委員等による福江中学校と赤羽根中学校の学校見学会を実施し、多くの委員に参加していただきました。学校の施設見学を行い、概要説明がありました。

## ■福江中学校と赤羽根中学校の授業参観を実施

平成27年9月28日（月）に福江中学校、平成27年9月29日（火）に赤羽根中学校の6限目の授業と部活動の参観を行いました。



▲福江中学校の授業風景



▲赤羽根中学校の部活動

## ■グループごとの意見交換における主な意見

<1班>

- ・赤羽根中学校は、福江中学校に比べて施設が新しく綺麗だった。
- ・泉中学校と伊良湖岬中学校が同時期に移動した場合、施設のキャパが心配である。
- ・赤羽根中学校と福江中学校の子どもの気質の違いが心配である。
- ・旧渥美町のつながりを考えると、福江中学校に行くべきではないか。
- ・できるだけ通学時間を短くしてあげたい。
- ・将来、渥美地区に新しく渥美中学校を建設するならば福江中学校に行くべきでは。

## ■グループごとの意見交換における主な意見(続き)

### < 2班 >

- ・施設は赤羽根中学校の方が新しい。将来の建替計画が明確なら福江中学校もいい。
- ・現段階で赤羽根中学校と福江中学校のどちらがいいとは言いつらい。意見交換会後に全体でアンケートをして議論してはどうか。
- ・和地、堀切、伊良湖の3地区によって通学距離や通学時間が長くなる。できるだけ通学時間を短くし、自転車も利用可能なら親としては安心できる。
- ・学校見学会や授業や部活動の参観は、統合検討委員会の委員中心だったので、保護者などいろいろな人の学校見学会をするのも一つの方法ではないか。
- ・できるだけいろいろな情報を流して、情報共有していくべきだ。
- ・教育委員会で指示をもらった方が統合先の決定について地元等にも説明しやすい。

### < 3班 >

- ・統合に不安がある、決め方がわかりにくい、情報が少ない。
- ・伊良湖岬中学校の統合は先延ばし可能か。新しい伊良湖岬小学校が必要なのか。
- ・校区ごとの説明会も必要だが、保育園、小学校、中学校の保護者対象の説明会をとかくやってほしい。
- ・方向性を示していただいた方が考える材料になる。
- ・統合先は、渥美地域の地域性を考慮すべきではないか。

### < 4班 >

- ・ことし伊良湖岬小学校が統合して、子供達の不安定な姿があった。今のスケジュールでは伊良湖岬小学校の5、6年生が中学校でも統合になってしまう。子供達の状況をよく確認してほしい。
- ・平成30年度に伊良湖岬小学校の新校舎を伊良湖岬中学校の跡地に建てるのが先に決まっていて、大急ぎで中学校の統合先を決めることに無理がある。3小学校が統合し、仮の校舎だけど不便なく落ち着いた状態で居られるので、平成30年度に大急ぎで伊良湖岬小学校の新校舎を建てなくても、中学校の統合先をもっとゆっくり考えることはできないか。
- ・判断に迷って選べない人が多いのでは。
- ・旧渥美町の地域性、あるいは将来渥美中学校が新設されるなら、福江中学校の選択肢もある。もう少し情報を流して、それも踏まえて判断材料にしてほしい。
- ・途中から他の中学校に編入するなら、中学校入学時から編入先の中学校に入りたい。統合先決定の判断材料として通学方法などの具体的内容を示してほしい。

### < 教育長のコメント >

- ・お忙しいところお集まりいただき大変ありがとうございました。
- ・教育委員会としては、統合検討委員会の皆さんの意見や今後の校区意見交換会での声を聞きながら、総合的に教育委員会で統合について決定していく予定です。教育委員会としても多くの意見を整理し、今後の進め方も含めて検討したいと感じております。様々な意見をいただきましたので、何とかまとまる方向で進めていきたいと思っています。

### ▼意見交換の様子 (グループ別)



### 田原市教育委員会

田原市田原町南番場30-1

電話: 0531-27-8604

FAX: 0531-22-3811

kyoikukikaku@city.tahara.aichi.jp

## ■次回開催日は、未定です。

【注】開催日が決定後、HPを通じてお知らせいたします。